



次世代に つなげる森林づくり

平成26年9月

台風被害が相次ぐも、平成二十六年
度技術者育成研修は予定どおり実施で
きる見込みです

森林技術・支援センター



県道325号（路肩決壊）



県道325号（倒木）

四国地方は、八月に入って十二号、十一号と相次いで台風の襲来を受け、記録的な豪雨に見舞われました。わずか一週間で二、〇〇〇mmもの雨が降った所もある等、至る所で土砂崩れ、路肩決壊、浸水被害等の災害が発生しました。被災された皆様におかれましては改めてお見舞い申し上げます。

平成二十六年度の「森林総合監理士育成研修事業 技術者育成四国地区ブロック研修」（旧准フォレ研修）は九月下旬に予定され、その内の二日間、中土佐町内の国有林で現地演習が組込まれています。

今回の災害で現地研修箇所へのアクセス道である県道や林道に、倒木や路肩決壊、路面流失等が多数発生しましたが、高知県さんや四十森林管理署など関係機関に精力的に復旧作業に取り組んで頂いており、現地演習を含め研修を予定どおり実施できる見込みです。受講生の皆様は準備方よろしく願います。

このに保いイ経保 員験護管 まし さ等暴豪
と取行護たア過護修総木製谷そすて当れが風雨国
にりうち状らしチ復出が品の山の。いせて発雨や有
し除調ユ況い、ユにで著のにう るん生に四林
てき査いでん、ほ、あ修し比設ち 試タると、りをも、直台
い時時づあ、とんとり作風試し安 地にころ、種大撃風
ます、取た越、装4をを地い森 被いす。業模た二
にシリこえがシ着種いけで、管 がも 遅風風に
つ力除とた成の後類、ました、力署 生地しに、懸被号集
い食いか成の撰年いた、めス食管 して設 念害の中
て書てら長、の撰年いた、めス食管 して設 念害の中
検防修、を食線、ギ害内
す製、回し、で上の 職試防矢

が試
発験森
生地林
でも技
も術
台支
風援
による
セン
タ
ー
被害



橋ヶ谷林道（路肩決壊①）



橋ヶ谷林道（路肩決壊②）

雑学 気象庁が8月から「高解像度降水ナウキャスト」の提供を開始

気象庁が降水域の分布を高い解像度で解析し予測する「高解像度降水ナウキャスト」の提供が開始されています。

これは、30分先までの降水域の分布を250mメッシュの細かさで予測し、5分間隔でHPに提供されるもので、集中豪雨等の危険度が局所的に分かるようになっていきます。ぜひ業務での活用をお勧めします。HPのアドレスは「高解像度降水ナウキャスト」で検索して下さい。



修復後の試験地（矢筈谷山）



風害の様子（矢筈谷山）



修復作業中（矢筈谷山）